

～下記の研究を行います～

『胸部 X 線診断能向上を目的とした 肺癌手術症例の胸部画像の検討』

【研究責任者】 東 将浩

【研究の目的】 早期肺癌発見のために医療従事者の胸部 X 線診断能の向上を目的とする

【研究の期間】 研究許可日～2025 年 3 月 31 日

【研究の方法】 院内の P A C S サーバに保管されている過去 1 0 年間の画像を再検討する

●対象となる患者さん

2010 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日までに当院で術前に胸部 X 線写真と CT 検査を受け、肺癌と診断され手術を受けた方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：胸部 X 線写真と胸部の CT データ、年齢、性別、手術後の病理診断結果など

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（C O I (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法田坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 放射線診断科 (部長) (東 将浩)